

## 6月の定例会において国へ提出することとなった意見書

### 新たな過疎対策法の制定に関する意見書

過疎対策については、昭和45年に「過疎地域対策緊急措置法」制定以来、4次にわたる特別措置法の制定により、総合的な過疎対策事業が実施され、過疎地域における生活環境の整備や産業の振興など一定の成果を上げたところである。

しかしながら、依然として多くの集落が消滅の危機に瀕し、また、森林管理の放置による森林の荒廃や度重なる豪雨・地震等の発生による林地崩壊、河川の氾濫など、極めて深刻な状況に直面している。

過疎地域は、我が国の国土の過半を占め、豊かな自然や歴史・文化を有するふるさと地域であり、都市に対する食料・水・エネルギーの供給、国土・自然環境の保全、いやしの場の提供、災害の防止、森林による地球温暖化の防止などに多大な貢献をしている。

過疎地域が果たしているこのような多面的・公益的機能は国民共有の財産であり、それは過疎地域の住民によって支えられてきたものである。

現行の「過疎地域自立促進特別措置法」は令和3年3月末をもって失効することとなるが、過疎地域が果たしている多面的・公益的機能を今後も維持していくためには、引き続き、過疎地域に対して総合的かつ積極的な支援を充実・強化し、住民の暮らしを支えていく政策を確立・推進することが重要である。

過疎地域が、そこに住み続ける住民にとって安心・安全に暮らせる地域として健全に維持されることは、同時に、都市をも含めた国民全体の安心・安全な生活に寄与するものであることから、引き続き総合的な過疎対策を充実強化させることが重要である。よって、新たな過疎対策法の制定を強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

## 表紙の写真

昨年の豪雨災害の直後、九重部屋の親方（元大関千代大海）と力士が下呂市を慰問しました。そのご縁で、「九重部屋下呂市復興応援合宿」が6月4日から6月11日までの8日間、湯之島集会所を合宿所に、湯之島グラウンドを稽古場として行われました。稽古は毎日午前中に行われ、多くの皆さんが訪れて、迫力ある稽古を見学しました。午後からは昨年被災した各地域を訪問して、被災した皆さんへの励ましのお言葉や、各学校で子どもたちと綱引きや相撲をとるなど、楽しく交流しました。お相撲さんからたくさんの元気をいただきました。



湯之島グラウンドでの朝稽古「ドスコイ!!」



## 9月定例会会期日程

9月定例会の会期日程をお知らせします。なお一般質問などの内容は新聞折込でお知らせします。

月 日	曜日	会議内容	時間
9月 2日	月	本会議(初日)	午前10時～
12日	木	本会議(一般質問)	
13日	金	本会議(一般質問)	
17日	火	常任委員会	午前9時30分～
18日	水	常任委員会	
20日	金	予算特別委員会	
24日	火	決算特別委員会	
25日	水	決算特別委員会	
26日	木	決算特別委員会	
30日	月	本会議(最終日)	午前10時～

※日程は変更になる場合もあります。

場所：本会議（下呂庁舎3階議場）

委員会（下呂庁舎3階第1会議室）

